

2017年度「さっぽろサイエンスフェスタ in 北大」

ブース等出展者募集要項（北海道大学向け）

人材育成本部女性研究者支援室

● 概要

本イベントは2012年度より毎年開催している小中学生を主な対象とした一般公開型科学体験イベントで、毎回1000名程度の来場者がある人気イベントです。市民向けの体験型展示は大学祭にて各部局で行われていますが、本イベントは様々な分野の研究を一カ所に集め、来場者が自由に体験することで「サイエンス」の幅広さを肌で感じられることが大きな特徴となっています。

● イベントの目的

- 来場者が大学で行われている研究に関わる実験等を体験し、実際に研究を行っている研究者や学生から説明をうけることで研究や大学について理解を深め、親しみを持ってもらう。
- ブース準備や来場者への説明を通じた、出展スタッフのアウトリーチスキルと意識の向上
- 各研究者のアウトリーチ活動の実績づくり

● 日時

2018年3月4日（日）

準備：9：00～10：30

一般公開：10：30～15：30

高校生と出展者の座談会：16：00～17：30

● 会場

北海道大学 学術交流会館 1階（午後から2階も可）

● 主催等

共催：北海道大学女性研究者支援室、NPO 法人 butukura

後援：公益財団法人秋山記念生命振興財団

● 対象

小学生、中学生、高校生、保護者 1000名程度を予定

● イベントの形式

20～30程度の科学体験ブースが出展され、来場者は好きなブースを自由に体験する。

● 出展スタッフ

- 教員、研究員、大学院生、学部生、技術スタッフ等
- 教員のみ、学生のみでグループで参加も可能です

● 出展スタッフ人数

1ブースあたりスタッフは5名までとします。それ以上になる場合は内容が異なるブースに分割してください。分割がどうしても難しそうな場合はご相談ください。

● ブースの内容

- 参加者が、研究に関連した何らかの体験をできるような内容としてください。
- 小学生、中高生、保護者のそれぞれが発達段階に応じた興味を持てるよう、説明などを工夫してください
- 参加者ができるだけ多くのブースを体験できるようにするため、10～15分程度で一通り体験できるよう、内容を検討してください。
- ただし、さらに深く体験したいという参加者に対しては、ブースの状況を見ながら前向きに対応していただきたいと思います。
- 「サイエンスショー」を希望する方もご相談ください。可能な限り実施できるように努力いたします。

● 消耗品費

- 1ブース2万円を上限に主催者が負担します。
- 上限を超える場合も早めにご相談いただければ検討します。
- 大学に出入りする業者による発注のほか、店頭での立替払い購入も可能です。

● 謝金・交通費

- 学生、教員に関わらず、1人5000円（予定）。教員は兼業扱いとなります。
- 札幌キャンパス以外から参加の場合は旅費実費分が支給されます
- 昼食（お弁当）は主催者が用意します

● 出展の申込

出展を希望される方は下記まで出展希望の旨ご連絡下さい。折り返し、ブース情報登録フォームをお送り致します。1次締め切りで出展希望が多数の場合は2次締め切りを繰り上げる場合があります。

出展希望申し込み先：freshu@synfoster.hokudai.ac.jp

1次締切：2月5日（月）15時

（1次締め切りまでに必要情報を登録した場合、小中学校等に配付する広報チラシにブース情報等が掲載されます）

2次締切：2月16日（金）15時（Web広報にはブース情報等掲載されます）

● 出展希望者向け説明会

本イベントへのブース出展に興味がある方を対象に説明会を行います。これまでのイベントでの出展例紹介や質疑応答などを行う予定です。

日時：2018年1月23日 14時～15時

場所：中央キャンパス総合研究棟1号館1階 会議室（予定）

説明会参加事前登録フォーム

<https://goo.gl/6cMPH7>

● 本イベントに関する事業

本イベントは下記3事業の相乗りで行います。

- 独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」助成活動
- 北海道150年「子ども未来・夢キャンパス事業」（名義のみ）
- 女子中高生の理系進路選択支援プログラム

● お問い合わせ 参加申込

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

北海道大学人材育成本部女性研究者支援室

内線：3625 メール：freshu@synfoster.hokudai.ac.jp

担当：中司（なかつかさ）